

平成 28 年度

南国市の
予算

用語解説

- 一般会計…市の基本的な施策を賄う経費を経理する会計。
- 市債…市の借入金。
- 地方交付税…国が徴収した税金の一定割合を市町村の財政需要に合わせて、配分するお金。
- 国庫・県支出金…特定の事業に対する国や県からの負担金や補助金など。
- 繰入金…市の基金（家計でいう貯金）を取り崩して、一般会計に繰り入れるお金。
- 公債費…市債を返済するためのお金。
- 投資的経費…施設や道路、公園などの建設事業費など。

将来に向けたまちづくりと

健全な財政運営

一般会計 222億4,000万円

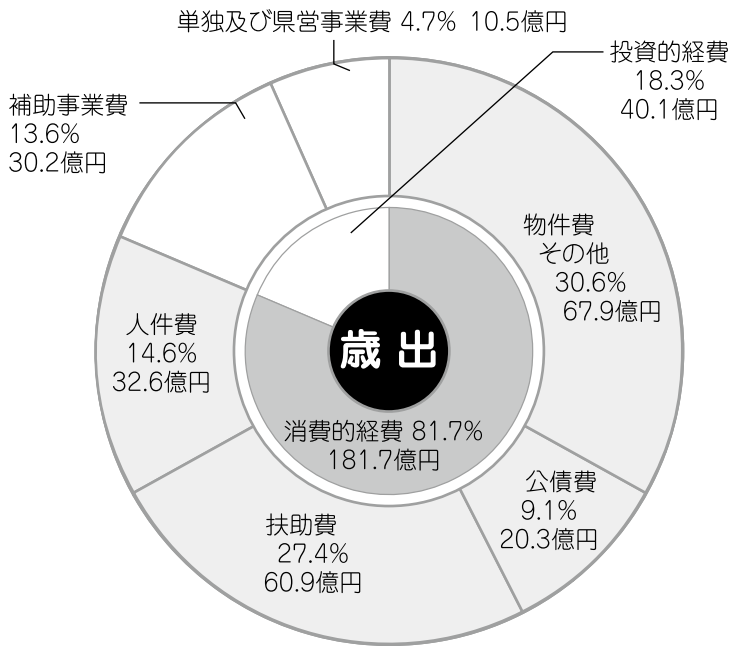
(27年度一般会計 217億9,000万円)

目的別歳入

		★★★★★	
		(千円)	(構成比)
自主財源	市税	5,635,817	(25.3%)
	分担金及び負担金	249,967	(1.1%)
	使用料及び手数料	817,645	(3.7%)
	諸収入	280,698	(1.3%)
	その他	788,962	(3.6%)
小計		7,773,089	(35.0%)
依存財源	地方交付税	4,070,000	(18.3%)
	国庫支出金	4,307,429	(19.4%)
	県支出金	2,361,582	(10.6%)
	債	2,431,800	(10.9%)
	その他	1,296,100	(5.8%)
小計		14,466,911	(65.0%)
歳入合計		22,240,000	(100.0%)

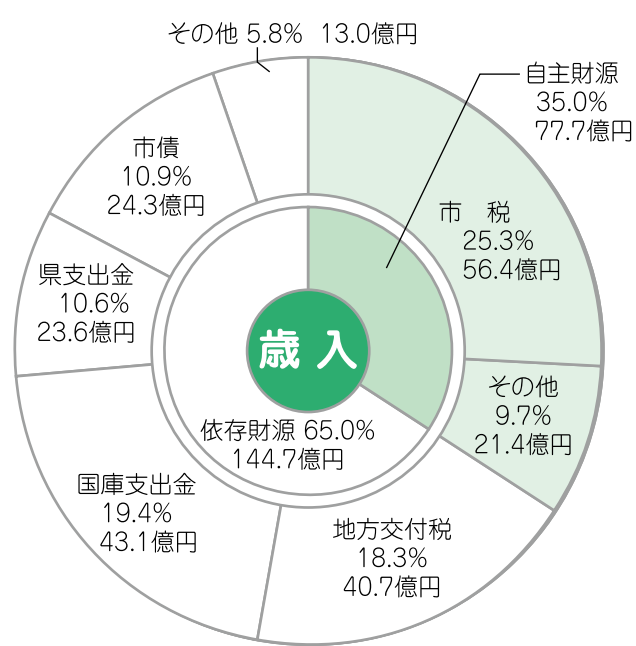
目的別歳出

		(千円)	(構成比)
□ 議 会 費		216,508	(1.0%)
□ 総 務 費		1,900,464	(8.5%)
□ 民 生 費		9,493,122	(42.7%)
□ 衛 生 費		1,358,389	(6.1%)
□ 労 働 費		19,734	(0.1%)
□ 農 林 水 産 業 費		1,369,723	(6.2%)
□ 商 工 費		179,584	(0.8%)
□ 土 木 費		2,509,945	(11.3%)
□ 消 防 費		1,077,395	(4.8%)
□ 教 育 費		2,076,907	(9.3%)
□ 災 害 復 旧 費		40	(0.0%)
□ 公 債 費		2,028,189	(9.1%)
□ 予 備 費		10,000	(0.1%)
歳 出 合 計		22,240,000	(100.0%)



性質別歳出

区分	予算額(千円)	構成比(%)
人件費	3,256,144	14.6
物件費	2,611,636	11.8
維持補修費	161,327	0.7
扶助費	6,092,131	27.4
補助費等	1,307,399	5.9
公債費	2,028,189	9.1
積立金	213,287	1.0
出資・貸付金	40,200	0.2
繰出金	2,444,762	11.0
前年度繰上充用金	0	0.0
予備費	10,000	0.0
小計(a)	18,165,075	81.7
投資経費(b)	4,074,925	18.3
(1)普通建設事業	4,074,885	18.3
補助	3,021,540	13.6
単独	899,295	4.0
県営	154,050	0.7
(2)災害復旧事業	40	0.0
補助	30	0.0
単独	10	0.0
歳出合計(a)+(b)	22,240,000	100.0



性質別歳入

区分	予算額(千円)	構成比(%)
市税	5,635,817	25.3
地方譲与税	198,900	0.9
利子割交付金	8,100	0.0
配当割交付金	39,800	0.2
株式等譲渡所得割交付金	24,300	0.1
地方消費税交付金	970,000	4.4
ゴルフ場利用税交付金	12,300	0.1
自動車取得税交付金	15,400	0.1
地方特例交付金	19,600	0.1
地方交付税	4,070,000	18.3
交通安全対策特別交付金	7,700	0.0
分担金及び負担金	249,967	1.1
使用料及び手数料	817,645	3.7
国庫支出金	4,307,429	19.4
県支出金	2,361,582	10.6
財産収入	16,300	0.1
寄付金	166,799	0.8
繰入金	610,863	2.7
繰越金	10,000	0.0
諸収入	265,698	1.2
市債	2,431,800	10.9
歳入合計	22,240,000	100.0

知

つぎの今年の予算

平成28年度の南国市の当初予算は222億4千万円で、平成27年度より16億5千万円も増えているね。

そう、当初予算の規模では過去最高になるの。平成28年度も前年度に引き続き大きな建設事業があることや、子育て関係の費用が増えたからなの。

その222億4千万円の支出はどんな収入で賄っているの？

南国市の一番大きな収入は市税収入なのだけど、景気の回復で市民税が少し増えているけど、固定資産税率を標準税率にしたこともあって60億円を割り込んでいるの。その次に大きい地方交付税も40億円しか見込めてないし、基金(貯金)の取り崩しも前年度より2億2千万円多いの。

ということは、南国市の財政状況はどうなの？やっぱり厳しいの？

これまで財政健全化計画や中期財政収支ビジョンという収支の見通しを作成して財政運営をしてきたから、財政状況は年々良くなってきているんだけど、集中的に防災対策を行ったから、市債(借金)残高が増えているの。でもね、少子化対策も必要だし、医療費とかの社会保障費も増えてきているので、新しい財政収支ビジョンを作って事業を計画的に進めていかないとね。

そんななかで、どんな予算になっているの？

将来に向けた都市基盤整備、企業誘致や農林振興といった産業振興対策、少子化対策・子育て支援・学力向上などの教育対策、市民の健康を守るための健康対策、安心して生活できるための地震・防災対策、地球に優しい環境対策といった施策を重点的に進めていくように予算を組んでいるの。